

危険物製造所等変更許可及び仮使用承認申請書

危険物施設の一部について変更工事を行い、併せて変更の工事に係る部分以外の部分を使用するときは、あらかじめ危険物製造所等変更許可及び仮使用承認申請書を管理者に申請し、承認を受けなければなりません。

添付書類	事業所内の主要な建築物等の配置図（２部） 付近見取図（２部） 建築物等及び機械器具等のうち、変更に係るものの配置図・構造図（２部） 電気設備、避雷設備、消火設備、警報設備及び避難設備のうち、変更に係るものの概要図（２部） 変更に係る部分を記載した構造設備明細書（２部） 消防用設備を変更する場合、その設計書（２部） 工事計画書（２部） 仮使用部分が記載された図面（２部） 火災予防上の措置について記載した書類（２部） その他総務省令で定める書類（２部）
提出時期	随時
提出者	変更の許可及び仮使用の承認を受けようとする者
受付窓口	危険物施設の所在する場所の所轄消防署、支署（出張所、分遣所を除く。） 予防・危険物担当係です。 ●所在地等 消防署（支署）所在地一覧は、「当組合ホームページ」総務欄をクリックしてご覧ください。
手数料	変更許可申請及び仮使用承認申請の基準による
注意事項	1 申請者の押印が必要です。 2 危険物の品名が多く、所定の欄に記載できない場合は、別紙に記載してください。 3 提出部数は２部ずつです。 4 危険物施設には位置、構造、設備に関する技術上の基準がありますので、事前に所轄消防署にご相談ください。 5 申請時に手数料を納めてください。手数料の額については、事前に所轄消防署にお問い合わせください。
備考	1 申請書を受理した場合は、その内容を審査し、政令で定める技術上の基準に適合していると認めるときは危険物製造所等変更許可証及び危険物製造所等仮使用承認書を、適合していないと認めるときは危険物製造所等設置・変更不許可通知書及び危険物製造所等仮使用不承認通知書を申請者に交付します。
根拠法令	危険物の規制に関する規則第５条の３ 製造所等の位置、構造又は設備の変更の許可及び製造所等の仮使用の承認を同時に申請しようとする者は、別記様式第７の２の申請書によって行うことができる。

様式第7の2 (第5条の3関係)

製造所
 危険物 貯蔵所 変更許可及び仮使用承認申請書
 取扱所

平成〇〇年〇〇月〇〇日			
西胆振行政事務組合 管理者		殿	
申請者			
住所 伊達市〇〇町〇〇番地〇〇 (電話〇〇-〇〇〇〇)			
氏名 〇〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇 印			
設置者	住所	伊達市〇〇町〇〇番地〇〇 電話〇〇-〇〇〇〇	
	氏名	〇〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇	
設置場所		伊達市〇〇町〇〇番地〇〇	
設置場所の地域別		防火地域別 指定なし	用途地域別 準工業地域
設置の許可年月日及び許可番号		平成2年11月10日	第27号
製造所等の別		取扱所	貯蔵所又は取扱所の区分 給油取扱所
危険物の類、品名(指定数量)、最大数量		第4類第1石油類(ガソリン) 10,000 第2石油類(軽油) 10,000	指定数量の倍数 60倍
位置、構造及び設備の基準に係る区分		令第17条第1項 (規則第 条 第 項)	
変更の内容		別紙のとおり	
変更の理由		給油施設拡張のため	
着工予定期日		平成〇〇年〇〇月〇〇日	完成予定期日 平成〇〇年〇〇月〇〇日
その他必要な事項			
※ 受付欄		※ 経過欄	
		許可年月日 許可番号	
※ 手数料欄			

仮使用の承認を申請する部分		別添図面のとおり	
※ 受付欄		※ 経過欄	
		承認年月日 承認番号	
※ 手数料欄			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 この申請書は、移送取扱所以外の製造所等について、変更許可申請と仮使用承認申請を同時に行う場合に用いるものであること。
 3 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 4 品名(指定数量)の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に()内に該当する指定数量を記載すること。
 5 位置、構造及び設備の基準に係る区分の欄には、適用を受けようとする危険物の規制に関する政令の条文を記入すること。危険物の規制に関する規則の適用条文の記載がさらに必要な場合は()内に記載すること。
 6 ※印の欄は、記入しないこと。